高等学校 理数科目の改訂の方向性として考えられる構成(案)

平成28年1月21日 教育課程部会 高等学校の数学・理科

|高等学校の数学・理科 資料5 |にわたる探究的科目の |在り方に関する特別チーム

普通科の場合

現行科目



| | 物理 | 化学 | 生物 | 地学 | 理科課題 |
|-------------|------|------|------|------|------|
| 科学と人間 生活 | 物理基礎 | 化学基礎 | 生物基礎 | 地学基礎 | 研究 |

- ・数学活用:指導内容と日常生活や社会との関連及び探究する学習を重視。
- ・理科課題研究:知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視。先端科学や学際的領域に関する研究なども扱える。
- ・課題研究等の活動は生徒の論理的な思考を育成する効果が高いが、あまり開講されていない状況。(1割未満)
- ・スーパーサイエンスハイスクール(SSH)で設定されている「サイエンス探究」等では、数学と理科で育成された能力 を統合し、課題の発見・解決に探究的に取り組むことで高い教育効果。

【諮問文】より高度な思考力・判断力・表現力等を育成するための 新たな教科・科目の在り方について検討

資質·能力

新

科

目

〇従来の数学と理科の各 教科で求められていた資 質・能力を統合した科学的 な探究能力の育成を図る ◎専門的な知識と技能の 深化,総合化を図り、より 高度な思考力、判断力、 表現力の育成を図る

〇課題に徹底的に向き 合い,考え抜いて行動 する力の育成を図る

数

理探

(仮称)

SSHにおける取組み事例なども参考にしつつ、数学と理科の知識や技能を 総合的に活用して主体的な探究活動を行う新たな選択科目

◆理数科における 科目の在り方につ いても検討

数学

理 科 (物理・化学・生物・地学)

究